

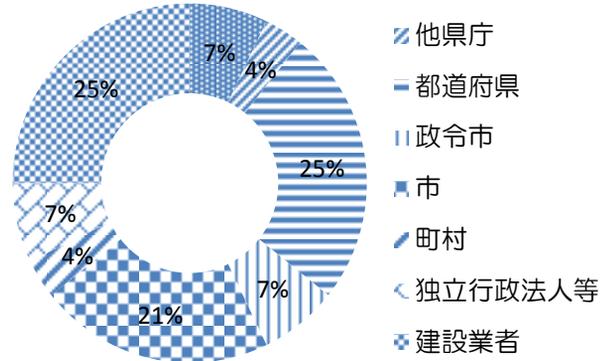
女性活躍モデル工事現場見学者アンケート結果の紹介について

平成30年10月31日

都立府中療育センターは「女性活躍モデル工事」です。28名の女性建築技術者が平成30年7月に本現場を見学して、次の質問に回答頂きました。「当現場の女性活躍の取り組みについて良かった点や今後の女性活躍現場に取り組んだ方がいい内容を教えてください」

右に見学者の構成比を示し、下に建設現場への女性視点からのニーズを紹介するため、アンケートの集計結果を記します。

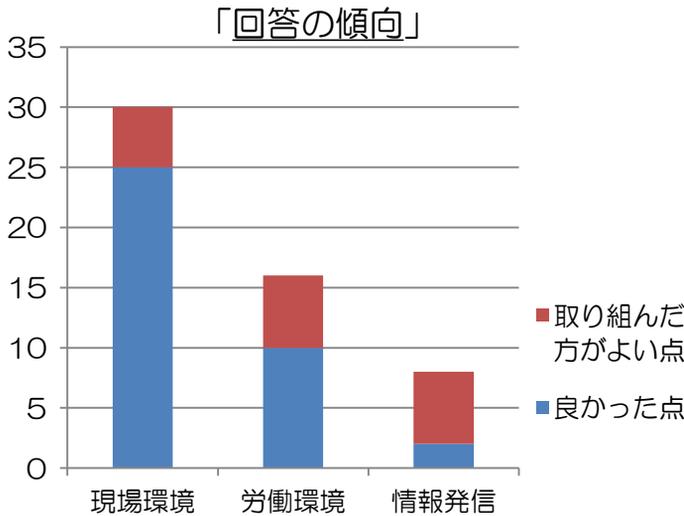
「見学者所属構成比」



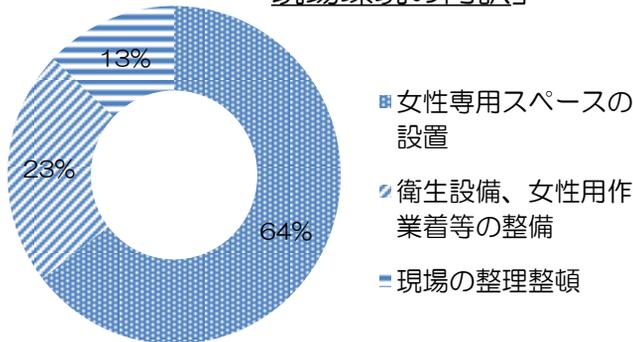
(写真提供：戸田・日本・林・協栄建設共同企業体)



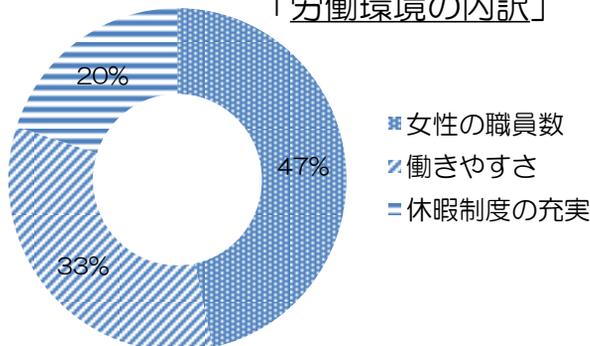
写真：見学風景



「現場環境の内訳」



「労働環境の内訳」



現場環境の内訳30件において、「女性専用のスペース（畳スペース等）や作業着・ヘルメットが良かった」の回答が多数を占めました。

労働環境の内訳16件において、「女性技術者と監理技術者の仲が良く働きやすそうな点良かった」や、「完全週休二日制に取り組んだ方がよい」といった回答がありました。

情報発信の内訳8件において、「けんせつ小町の取組み拡散に取り組んだ方がよい」といった回答がありました。
※けんせつ小町…（一社）日本建設業連合会が制定した、建設業で働くすべての女性の愛称

写真：女性専用スペース

